

2026

No.116

山本左近 NEWS

令和8年 10月 5日 発行所：山本左近政策研究会

〒440-0806愛知県豊橋市八町通1丁目14-1 Tel. 0532-21-7008 Fax. 0532-21-7003

116号

第222回国会・臨時国会
始動！決断・挑戦・実行！

地域の声を、政策に。予算に。そして実行へ。

10月5日、第222回国会が開会しました。会期は12月12日までの69日間。

物価高、消費税の負担軽減、成長投資、エネルギー安全保障、人口減少、防災、外交・安全保障など、暮らしなど日本の将来に直結する議論が始まります。

《高市総理の所信表明》

高市総理は、世界で技術・人材・投資をめぐる競争が激しさを増す中、「危機管理投資」と「成長投資」を大胆に進め、強い経済をつくる方針を示しました。中でも印象に残ったのが、「技術で勝って、ビジネスでも勝つ。」という言葉です。

日本には世界に誇れる技術があります。しかし、研究開発だけで終わらせず、社会実装、量産、海外展開までつなげることが重要です。F1をはじめ世界で仕事をする中で、技術を世界で稼げる産業にする重要性を感じてきました。

《日本を再び世界一の国へ》

私も、AI・半導体、合成燃料、自動運転など、日本の技術を研究で終わらせず、事業化・社会実装につなげることを政策の柱としてきました。技術、人材、産業、そして地域の力を世界につなげる。その先に、「日本を再び世界一の国へ」という

目標があります。

《今国会で注目するテーマ》

① 飲食料品の消費税減税・負担軽減策

政府は、飲食料品の消費税率の引下げと、所得に応じた支援金を組み合わせた法案の準備を進めています。家計の負担軽減は重要です。一方、農業や食品産業など「つくる側」がコスト高で立ち行かなくなつては意味がありません。

消費する人と、生産する人。その両方を支える政策が必要です。

② 成長投資と地域の力

「日本成長戦略」と「地域未来戦略」を両輪に、民間投資や地方の産業クラスター形成を後押しする方針も示されました。私は、地方を「支援される場所」ではなく、新しい産業と成長を生み出す場所にすることを訴えてきました。自動車・モビリティ、農業、港湾、次世代エネルギー、豊橋技術科学大学の研究力。東三河には、日本の成長をつくる力があります。

③ 人口減少を、衰退の理由にしない

医療・介護、物流、公共交通などの人手不足に対し、AIの社会実装やDXを進める考えも示されました。人口が減少しても、AI、ロボット、自動運転、DXを活用すれば、生産性を高め、暮らしを守り、成長できます。新しい技術を地方の現場に実装することが重要です。

④ 国を守る「危機管理投資」

エネルギー・資源、食料、医療、サイバー、防災などへの投資も大きな柱です。東三河にとつても、食料安全保障、次世代エネルギー、南海トラフへの備えは身近な課題です。

《地域の声を、結果につなげる》

この夏も、豊橋・田原の現場を歩き、農林水産業のコスト高、中小企業の人手不足、医療・介護・福祉の人材確保、三河港や国道23号、浜松湖西豊橋道路など、地域の課題を伺ってきました。

これから年末に向けて、令和9年度予算編成も本格化します。

国会は、地域の声を政策と予算に結びつけ、実現する場所です。

「声を届けた」「要望した」で終わらせない。制度が変わる、予算がつく、道路が前に進む、新たな挑戦が始まる。具体的な成果につなげてこそ、政治の仕事です。

《地域から、日本を変える。》

日本の技術、人、地域の力を世界につなぎ、日本を再び世界一の国へ。12月12日まで、現場主義を大切に、緊張感と責任感を持って、全力で取り組んでまいります。

衆議院議員

山本左近



H.P. YouTube Twitter Facebook Instagram



やまもと・さとし



愛知県豊橋市出身。1982年7月9日生まれ。44歳。豊橋南高校卒業、南山大学。11歳、レーシングキャリアスタート。19歳、単身渡欧24歳、当時日本人最年少F1ドライバードビュー。30歳、帰国後、医療介護福祉の世界に。医療法人・社会福祉法人さわらびグループの統括本部長就任。2019年第25回参議院議員通常選挙（比例代表）に自民党公認で立候補し、落選。2021年第49回衆議院議員総選挙（東海ブロック比例代表）に自民党公認で立候補し初当選。当選直後から、合成燃料の国産化の必要性を訴え、3年以内に日本初の実証プラントの稼働を実現した。また、2022年8月、初当選後一年に満たない中、文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官に異例の抜擢。科学技術・文化の担務を中心に活躍。2024年第50回衆議院議員総選挙にて落選。2026年第51回衆議院議員総選挙にて2期目の当選。英語スペイン語を話すマルチリンガル。

数字と政策で見る 主要ポイント

決断、挑戦、実行。

— 強い経済で、
誰もが明日への希望を持てる日本へ —

128兆円

2025年度
民間企業設備投資

5%台×3年

春季労使交渉の
賃上げ

8か月連続※

実質賃金が
プラス

17分野・62製品

成長投資・危機管理
投資の戦略分野

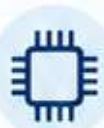
5年間

国内投資の
道筋を明示

50超

地域未来戦略で
既に動く計画

成長投資

国内投資と人材を呼び込み、
日本の国際競争力を高める

AI



半導体



量子技術



コンテンツ

フュージョン
エネルギー「強く豊かな日本」投資枠を創設
複数年度で国内投資を後押し「技術で勝って、
ビジネスでも勝つ。」研究開発から社会実装までを一体で進め、
日本の技術を世界市場で花開かせる。

危機管理投資

国の強靱性を高め、
投資を新しい成長市場につなげるエネルギー・
資源

食料



健康・医療



サイバー



防災



海洋



宇宙

あらゆるリスクに先手を打ち、
国内投資から生まれる製品・サービス・インフラを
世界の新たな成長市場へ。

※消費者物価指数「総合」で実質化した場合

出典：第222回国会における内閣総理大臣所信表明演説（令和8年10月5日）

各校区で体育祭や防災訓練
など、地域行事が数多く開
催されています。地域の皆
さんとお話しし、声や課題
を直接伺いました。いただ
いた声を一つひとつ政策と
予算に繋げられるよう責任
感とスピード感を持って、
取り組んでまいります。畜産農家を訪問し、現場のお
話を伺いました。飼料価格の
高騰や海外依存が課題とな
る中、地域の資源を活かして稲
藁等を確保する取組みをされ
ていらっしゃいました。
こうした現場の工夫を後押し
することが今こそ必要と感
じました。普段は、豊橋駅で駅頭をして
いますが、先日は三河田原駅
にて、駅頭をさせていただきました。
改めて多くの皆様にご挨拶を
させていただきました。お声か
けいただきまして皆様ありが
うございました。見かけた際
には、お気軽にお声かけい
ただければ幸いです。この度、衆議院「地域活性
化・こども政策・デジタル社
会形成に関する特別委員会」
の理事を拝命しました。衆議
院委員会の理事としての責任
の重さを受け止め、委員会運
営にも力を尽くしてまいりま
す。「地・こ・デジ」はいず
れも、これからの日本のかた
ちを左右する重要なテーマで
す。しっかりと職務に邁進し
てまいります。

JAPAN as No.1 Again!

日本を再び世界一の国へ